

2023年度 日本工学院専門学校											
コンサートイベント科											
キャリアプランニング 4											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	選択	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	森永直樹／鈴木裕大／東 浩平 佐藤礼央／嶋田円歌／中里哲也			実務 経験	有	職種	教員				
担当教員紹介											
森永直樹：音楽業界経験者で数多くのアーティストマネジメントを担当。時事問題や経済に詳しい。 鈴木裕大：ホテルやゲストハウスにて演出業務を中心に従事し、培った接客営業スキルでサービス業を得意とする。 東 浩平：ホテルやコンサート現場での照明業務に従事。技術者としてだけでなくプランナーとしても活躍。 佐藤礼央：映画や企業プロモーションの音楽・映像制作に携わる。読書家であり文章力と語彙力を学生指導に活かす。 嶋田円歌：大学で照明・舞台を専攻し、音楽業界ではアーティストマネジメントを担当。就職関連の指導を強みとしている。 中里哲也：音響技術者としてコンサート現場で実績を積む。楽器に関する知識も深く、ステージ業務の指導を強みとしている。											
授業概要											
この科目を受講する学生は、ひとりひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を通して、キャリア発達を促すことが出来、また一定又は特定の職業に従事するために必要な知識、技能、能力や態度を育てることを目的とします。自己分析やグループワークを通し、自身の意見を発言することや、他人の意見を聞き入れ、まとめることが出来るようになることを目的とする。											
到達目標											
この科目では、卒業後、就業する職業に特定されることのない社会人としての考察力や人間力を身につけることが出来る。社会で働くことについての自身の姿勢・態度は身につけた知識・技能と共にどうあるべきか、その考え方を身につけることが出来る。自身の考えを基に人にどう伝え、どう理解を得るのかを考え、他人の意見を聞き、自身の中での理解をしたうえで、肯定・否定の意見をまとめたうえで、述べ、相手に自身の考えを伝えることが出来るようになる。											
授業方法											
原則、オンラインでの実施とする。オンライン授業内で取り組み課題を提示する。課題への取り組みは各自自己分析を通して、自身が今まで経験し身につけてきたこと、問題解決をできたことを、改めて明確にし文章として書きだせるようになるとことや、グループワーク・ディスカッション（オンライン実施）を通して、他人の話すことを聞き、自身の意見を発言し肯定・否定の両局面から問題をみて、まとめる。時事問題などへの取り組みをし、社会への視野を広げることを目指す。											
成績評価方法											
試験・課題 50％ 定期的に出される課題への取り組みと、その内容に対しての評価をする。 平常点 50％ 出席点											
履修上の注意											
オンライン実施のため、安定した通信環境下のもと、授業姿勢を取れる環境を作ること。この授業では学生自身が積極性を持って、授業の中での取り組みことを重視する。グループワークでは他者の発言を直ぐに否定せずに、まずは聞き入れることから始める。多数決や消去法によって意見をまとめるのではなく、各自が話し合った内容をもとに討議を取ることを求める。また普段から時事問題への興味を持ち、情報収取をする姿勢が大切である。授業時数の4分の3以上出席しなければならない。											
教科書教材											
内容に応じて資料・プリントを配布する。キャリアサポートブック											
回数	授業計画										
第1回	キャリアビジョン計画/年度初めに立てた行動計画を振り返り、現状を踏まえ、行動計画を修正、更新する										
第2回	筆記試験の種類と対策/筆記試験の種類と傾向を知り、筆記試験攻略ができるよう準備する										
第3回	面接の種類と選考対策/個人面接、集団面接、グループディスカッションで各々に関して人事が評価するポイントを知る										
第4回	面接の流れへの理解/会場に着いてから退室するまでの面接の流れ、またチェックされるポイントを知る										
第5回	面接者の視点への理解/面接内での質問①志望動機、②協調性、③態度・心構え、④人柄で評価される視点を知る										

2023年度 日本工学院専門学校	
コンサートイベント科	
キャリアプランニング 4	
第6回	個人面接実践/個人面接チェックポイントをもとに、個人面接を想定しペアワークでロールプレイングする
第7回	グループ面接実践/グループ面接チェックポイントをもとに、グループ面接を想定しグループでロールプレイングする
第8回	時事問題への取り組み3/面接で課題として想定される時事問題をテーマにディスカッションする（グループワーク）
第9回	内定を受け取り方/内定辞退/内定に対するお礼や事務処理の仕方を知り、内定辞退の重さを理解する
第10回	社会人になるための知識1/お金についての理解を深めるため、初任給・税金・保険などの中身について理解する
第11回	社会人になるための知識2/仕事に対する3原則を理解し、自身で考え、判断し、行動できるようになる
第12回	社会人になるための知識2/礼節、心構えを再度確認し、敬語の使い方、相手との距離感、尊敬の念を理解する
第13回	社会人になるための知識2/外部関連企業との連絡、報告・連絡・相談、チームワークについて理解する
第14回	社会人になるための知識2/時間の使い方におけるプライベートの充実と勤務時間業務の管理処理能力、向き合い方を理解する
第15回	2年間の総まとめ/2年間の学生生活を振り返り、社会でのなりたい自分や目標を再確認する